

シクロデキストリングルカノトランスフェラーゼ

1. 食品添加物名

シクロデキストリングルカノトランスフェラーゼ (Cyclodextrin glucanotransferase)

2. 基源・製法・本質

細菌(*Bacillus*, *Brevibacterium*, *Corynebacterium*)の培養液より、冷時～室温時水で抽出して得られたもの、又は除菌後、冷時～室温時濃縮したもの、又はこれを含水エタノールで処理して得られたものである。

3. 用途

酵素

4. 安全性試験成績の概要

(1) 単回投与試験

*Bacillus sp.*由来の本酵素製品(220 unit/ml、Blue Value法、pH5.5)の急性経口LD₅₀はマウス及びラットで20ml/kg超である。¹⁾

(2) 反復投与試験

*Bacillus macerans*由来の本酵素製品(690 unit/ml、Blue Value 法、pH5.5)を用いたSD ラットの強制経口(原液、5倍希釈液をそれぞれ 10ml/kg)投与による3ヶ月間の反復投与試験において、検体投与に起因する毒性学的影響は認められていない。無毒性量は原液10ml/kg/dayと考えられる²⁾。

(3) 変異原性試験

*Bacillus sp.*由来の本酵素製品の細菌を用いた復帰変異試験の結果は、陰性と判断される³⁾。

(引用文献)

1. *Bacillus sp.* 産生 CGTase (K-CGTase) 原液の安全性試験、マウスおよびラットにおける経口急性毒性試験、昭和61年8月、社内データ(未公表)
2. *Bacillus macerans* 産生 CGTase のラットにおける亜急性毒性試験、昭和61年5月、社内データ(未公表)
3. *Bacillus sp.* 産生 CGTase (K-CGTase) 原液の安全性試験、微生物を用いた変異原性試験、昭和61年8月、社内データ(未公表)